

6 用水のこれから ~用水を、未来へつないでいこう~

今では、用水をまもり、伝えていくための取り組みが、みんなで楽しく参加できるようになっています。あなたの身のまわりの用水では、どんなことができるでしょうか。

●用水をまもる取り組み

…みんなで用水をそうじしながら、ふだん見られない場所をあるいて生きものを観察したりしています。



用水のなかをあるく



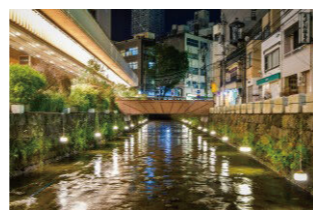
生きものを観察

●用水を伝える取り組み

…風鈴の音色で「風の通り道」を感じたり、夜のライトアップを楽しみながら、用水の魅力を伝えています。



風鈴の演奏会



用水のライトアップ

●用水保全条例と保全用水

金沢には用水を大切にするためのルール(条例)があります。特に大切な21本を「保全用水」として、きれいな流れをまもるきまりをつくっています。

保全用水21本をくわしく調べたいときはこちらから→



用水たんけん隊 ほうこくしょ

名前:

・ちかくを流れている用水(川)の名前は?

たんけんメモ(わかったことや、気づいたこと)

・どこから水を引いているか?(川の名前)

・どんなづくり方か?

開きよ 暗きよ トンネル

・どんなことに使われていると思う?



にんむ完了! 用水をもっと好きになろう!

金沢用水たんけん隊

ミッション: 用水のひみつを見つけに たんけん出発!



飲み水

浄水場で私たちの飲み水づくりに使われます

かんがい

田んぼに水を届けてお米をつくります



洗い場(こうど)

「こうど」は洗たくや、野菜を洗う場所として使われました

ぼうか 防火

もし火事がおきたとき火を消す水になります

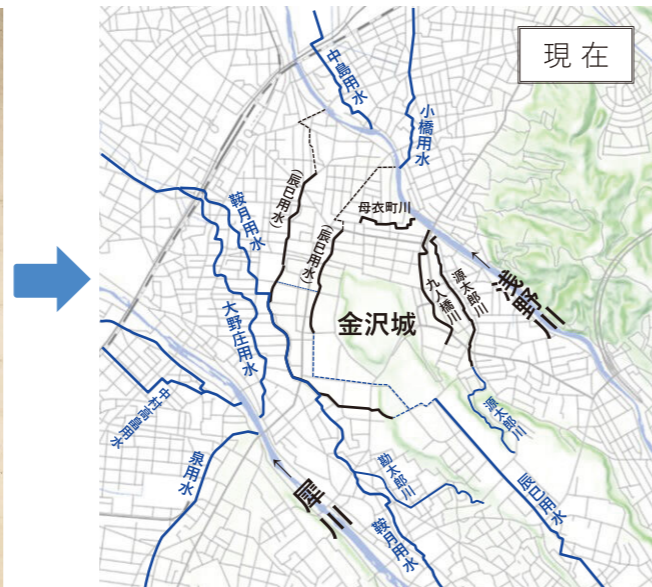


庭の流れ

兼六園の美しいけしきをつくります



1 用水の歴史 ~金沢は昔から「用水のまち」~



左の絵図は、江戸時代の金沢のまち（城下町）の様子です。金沢城を囲む二重の堀（惣構）の外がわに、たくさんの用水が今と同じように流れていたことがわかります。

なぜ用水がたくさん流れているの？

金沢は雨や雪が多いところです。山にたくわえられた水は川となり、加賀平野をつくりました。昔の人びとは、その川の水を引いて用水をつくり、城下町や田んぼをうるおしてきました。

特に、金沢の南の方では、白山から流れてくる手取川の水を引いた「七ヶ用水」が、広い田んぼをささえてきました。

金沢の用水は、およそ55本（あわせて150km）あるとされ、今もわたしたちの暮らしをささえてくれています。



ちかくの用水はどこから来ているの？



2 用水の役割 ~今も昔も、暮らしをささえる~

表紙のイラストにあるように、用水は昔から今にいたるまで暮らしの中でさまざまな使われ方をしてきました。なかでも洗い場（こうど）は、金沢の用水が、暮らしのすぐそばで使われていたことを、今につたえる場所です。

あなたのまちでは、どんな役割があるのでしょうか。



ちかくの用水は、何に使われているかな？



3 用水のつくり方 ~用水には、3つのつくり方がある~



開きよ（ふたが無い水路）



暗きよ（ふたがある水路）



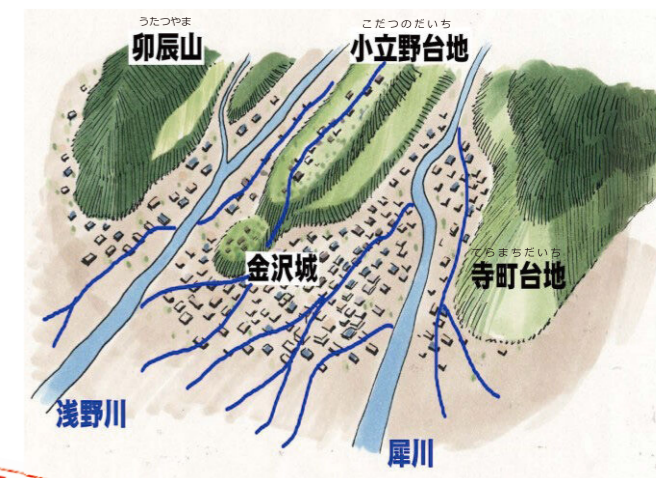
トンネル（がけの下を通る水路）

なぜ用水のつくり方がちがうの？

金沢のまちは、平らなところ（平地）と高いところ（台地）があり、平地では開きよがつくられ、道を広げたい場所では、ふたをかけて暗きよにしました。

一方で、台地の上に水を引くために、川の遠くから水を引き、がけの下にトンネルをほったところもあります。

このように、まちの地形や人の暮らしに合わせて、用水のつくり方が工夫されてきたのです。



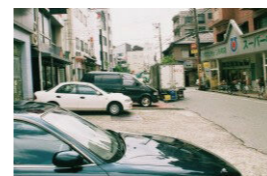
【金沢の地形のイメージ】



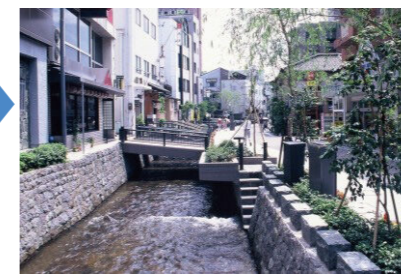
ちかくの用水は、どんなつくり方だろう？



4 用水豆知識 ~用水はまちの中の「自然の通り道」~



左：ふたがされた水路



右：開きよ化した水路

【鞍月用水の開きよ化（香林坊2丁目）】

用水は、水を運ぶだけでなく、風の通り道となってまちを涼しくし、ホテルや小魚のすみかにもなります。

水路を暗きよから開きよに戻すと、風や生きものを感じられ、人が集まる気持ちのよい場所になります。

用水は、水や風、生きものが行き交う「自然の通り道」であり、まちの中の大切な宝ものなのです。

5 用水をまもる ~よみがえった用水~

昔、用水がゴミや排水でよごれ、ふたをされて流れが見えなくなり、用水のよさが失われてしまった時代がありました。

その後、用水をまもる取り組みがはじまり、下水道もできてきれいな流れがよみがえりました。きれいな用水を未来へつないでいくのは、わたしたち一人ひとりです。



何ができるか、次のページで考えてみよう。

